

鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会

第21回 議事録要旨

(第1部 真岡バイパス・真岡北バイパス工区)

-
1. 日 時: 平成19年12月20日(木) 14:00 ~ 15:00
2. 場 所: アーバンしもつけ 201会議室
栃木県宇都宮市昭和3-2-8
TEL028-627-2771
3. 検討内容:
1. 第20回議事録要旨確認
 2. モニタリング調査結果
 - 貴重植物調査結果
 - 移植植物の経過報告
 3. 今後の工事計画(案)
 - 真岡バイパス
 - 真岡北バイパス
 4. 今後の調査計画(案)
 - 真岡バイパス
 - 真岡北バイパス
4. 議事要旨:
1. 第20回検討会議事録要旨
 - B地区サシバについて、芳賀地区広域行政事務組合の調査では、抱卵と思われる個体が確認されたと聞いている。確認の上、堀内地区サシバの今年の繁殖状況について、結果の変更も考慮すべきである。
 2. モニタリング調査結果
 - A地区に移植したミズトラノオとサクラオグルマについては、今後も、もおか環境パートナーシップがうまく管理を継続できるように調整して貰いたい。
 - ミズトラノオとサクラオグルマは、元の生育地であるB地区調節池付近の今後の環境変化をみながら、将来的にその一部の個体を戻して貰いたい。
 - 真岡バイパス工区由来のミヤマウスラは、これまで開花が確認されず、地上部個体数の増加も緩やかである。来年は特に開花の有無に留意して、モニタリング調査を実施する必要がある。
 3. 今後の工事計画(案)
 - 了承された。

4. 今後の調査計画(案)

- B地区南オオタカの繁殖状況について、今年確認された繁殖段階「不明」ではなく、「巣内育雛期初期」まで確認しているため、表現を修正する。

5. その他

- 次年度以降の検討会の開催時期は、翌年の工事計画及び調査計画を審議する12月のみとする。猛禽類の繁殖期調査が終了した段階では、結果の説明、工事・調査計画の報告を、各委員に対して個別に実施する。ただし、検討会の開催を委員が必要と判断した場合には、適宜開催するものとする。